

在日華人 女性交流會

歌声传情

佳作介绍

喜欢日本的理由

随感三则

試験の心構え

端午节的情结

元經濟産業大臣 海江田万里氏に聞く
日本の原子力政策と復興

汉语习作两篇
我的拿手菜

親子中国語教室での実践

歌声传情

刘 兰



初夏的横浜新绿宜人，到处是盛开着紫阳花。时逢中日建交四十年之际，我有幸观看了由日本横浜华侨妇女会组成的茉莉花女声合唱团和首都女子合唱团的成功的精彩演出，感慨万分。置身于音乐会，听到了祖国亲人给我们带来的亲切悦耳的歌声，使我们身在异国他乡的一代新华侨就像回到了祖国回到亲人的怀抱一样。

建团仅仅五年的日本茉莉花女声合唱团的歌声，就像高山流水般清激动人，打动了在场所有华侨的心。尤其是那首《回娘家》，团员们唱的有声有色，真的就像一下子把我们带回到了亲人身边一样，同时也让我们深深的感受到了以团长李香玳等老一辈华侨们，为中日友好倾注了大量的心血和努力。

这次来日演出的首都女子合唱团的团员们给我们带来的美丽的歌声和祖国亲人们的慰问，使我们感到倍加欣慰。团员中恰好有一位是我二十多年前的朋友，她在工作之余，每星期参加一次合唱团的练习，在那里得到了专家的指导，参加各种大型音乐会上等活动，丰富了自己的精神文化生活，也给人们的生活增添了色彩。在这场晚会上，我们还听到了早有耳闻的著名女高音崔岩光的歌声，她那高难度的歌唱，每一首歌都唱得如此让人入神。当晚会进入到了尾声时，由崔岩光领唱，两合唱团同唱的一首《我爱你中国》，顿时把会场的气氛引入了高潮，歌声赞美着我们伟大祖国辽阔壮丽的山河，表达着我们海外华侨对祖国的热爱。

歌声没有国界，歌声可以传情。通过观看演出，更深的体会到了中日两国是一衣带水的邻邦，我们身在异国他乡的华侨，深知祖国的强大就是我们海外新华侨的坚强后盾，捍卫中日两国的友好关系，也是我们义不容辞的责任，在平凡的工作生活中要努力为中日人民世代友好下去贡献自己微薄之力。

佳作介绍

佳作介绍

舞妃蓮…日本人の作った蓮。
紅（日本の大賀蓮）と黄蓮（アメリカ種）との交配種。皇居内の池にも咲いている。最近は中国でも栽培されるようになった。

撮影者：土肥哲英
撮影地：重慶・2011年



工学院大学孔子学院摄影展上的严肃女士的入选作品



2012.4.8. 初春陽光下の喜鵲窩



2012.4.13. 北京→東京の飛行機で、空から俯瞰した大自然の景色

为了生存，我来到了日本。

我喜欢这里的蓝天。

在东京的住家里，只要不是阴雨天气，打开门窗，抬头就可以看到蔚蓝的天空。

而在我的家乡，由于大气的污染，天老是灰不溜秋的，戴上口罩去街上溜达一圈，到家后你会发现口罩上有两个小小的黑点，那是鼻孔出气时灰尘被堵在了口罩的外面而造成的。

我喜欢这里的绿化。

房前屋后只要有泥土的地方，你就能看到花草和树木。一月，你能

看梅花；二月，你能看到

椿花；三月，你能看到菜

花；四月，你能看到樱花；

五月，你能看到菖蒲花；

六月，你能看到紫阳花；

七月，你能看到百合花；

八月，你能看到牵牛花；

九月，你能看到彼岸花；

十月，你能看到秋樱；十

一月，你能看到菊花；十

二月，你能看到水仙花。

你若有兴趣，可以轻易的拍到千姿百态的花草的娇媚，为家人作一册独一无二的年历。

特别令我感动的是，许多树木都有户籍牌，上面标记着它的名字，属于哪一类别，那一科。有的树木怕冷，深秋以后，会有园木工人给这些树木披上防寒大衣，用稻草绳一圈又一圈的将树干遮掩的严严实实，免得冻伤。

而在我的家乡，绿化是比以前多多了，但是树叶都是灰蒙蒙的。有些公共花坛里栽着很漂亮的鲜花，可是一不留神就会跑到哪户人家客厅里的花瓶中去。有报道说，极有可能获奖的，正准备参展的花卉们一个晚上全部不翼而飞。育花人想哭都哭不出来。

我喜欢这里的宁静。

虽然东京在世界上是屈指可数的大城市，人也多车也多，但是我很少听到汽车喇叭的声音。我甚至怀疑这些汽车里是否有喇叭这一装置。有车的人是否要隔一段时间去郊外的小路上溜达溜达，趁机按一按喇叭，看它是否因长久不用而失

灵。我所居住的地区，那低保的占绝大多数，一栋楼内的住户超过三百多家，却很少听到有人吵吵嚷嚷。仿佛大家都外出旅游似的。

而在我的家乡，你能天天听到各种各样的汽车喇叭声，且不是独唱，而是颇为壮观的大合唱。特别是堵车的时候。本来我就有些耳鸣，在家乡我却很难感受到它，除非在夜深人静的半夜里我突然醒来以后。

我喜欢这里的安全。

以前住的民间出租房，自行车从来就没有上过锁，也从来就没有丢失过。去超市买一点东西，嫌麻烦，将一些物品放在自行车前面的篓子里，回来时原样不动，一点没少。

背出背进的斜挎包，几乎从开就不上拉练，因为眼神不好，常常要取出老花眼镜。来到这里十二年，头一回昏头昏脑的丢了钱包。银行卡，医疗保险证，信用卡等等，一下子全没有了。赶快去警察局挂失，心里直祷告，丢失的信用卡不要被乱用。难忘的是，我很快就收到了警察局发来的明信片。当我拿着明信片到警察署去钱包的时候，我看到，我那个不值钱的钱包收到贵宾待遇，它被包得严严实实，钱包里的现金则被取了出来单独放着。硬币装在一个小小的带封口的塑料袋子里，纸币则装在另一个大一点的带封口的

塑料袋子里。警员打开钱包让我一一确认，银行卡，医疗保险证，信用卡等等等等一张都不少，然后耐烦的数纸币，最后一枚一枚地数银币，直至最后一分钱。一文不少。我亲了亲我那廉价的钱包，我对它说，今后我要善待你，不能再让你走失。在这里你能够安全的回到我的怀抱，在我的家乡，因为常常盗难，我干脆就不用钱包。

我想说，日本，我喜欢你，我感谢你。

还有好多好多要写的，要讴歌的，可惜我的中文软件也和我一样进入了更年期，不太好用，常常闹点情绪，今天就到此为止吧。

萍

喜欢日本的理由

1. 失而复得的钥匙

在日本呆久了，容易对一些曾经感动我的事情习以为常，但就在最近的一个早晨，有一件“小事”触动了我。

一天，我边走边从包里找东西，不慎把唯一的一把自行车钥匙从石板缝隙中掉进马路边下水沟里，石板很沉，自己无法撬开，即使撬开，也很难从下面的脏水里找到钥匙。我想这下完了，自行车不能用了。

不知怎的，突然想起市政府了。我抱着是侥幸的心情给市政府打了一个电话，问有没有什么办法。担当部门当即询问了丢失的地点，说立刻带工具去取。丢钥匙时因为没抱希望，所以也没看准地点，只说大概在某家餐厅以南数米的地方，同时赶紧让老公也去现场等待结果。

30分钟后，老公来电话说钥匙已经在市政府4位职员和工人的努力下失而复得。那一瞬，对市政工作人员的感激和敬佩之情油然而起。虽然不是日本国民，却有了一种做主人翁的感觉。这种感觉在中国国内还不一定有呢。

2. 故乡是我心

一位日本友人，在美国出生，因父亲的工作关系从小就在不同的国家长期生活，包括非洲。尽管如此，他的日语口语仍不亚于普通日本人，你完全不能找到一点儿瑕疵。这一点让我很佩服。不仅佩服他本人，也佩服他父母给予他的母语教育。

一次我问他，你觉得你的故乡是哪里？日本？美国？或童年时代生活过的其他国家？他思量片刻说，我的故乡是我的心。原来如此！说得多么好啊。故乡，不一定是某块地方，可以是，或许本来就是留在心灵中的精神沉淀。

或许我们没有机会象这位友人一样走遍世界，但在当今的信息时代，至少可以把心扉打的更开一些，容纳更多的视点，形成真正自由的心灵，拥有一个更大的故乡。

3. 沉重的8月

一转眼，又快到8月了。日本的电视报纸网络又要铺天盖地的报道二次世界大战终结多少多少周年了。

本来，总结历史，开创未来，是一件非常应该的事情，但是日本面对大众的报道，多以日本当时的受害程度如何如何的惨重为主题。特别是广岛和长崎的原子弹爆炸，只报道当时的惨状和各地举行的追悼活动，而对美国为什么投原子弹只字不提。

不否认美国也有动机不纯的一面。但悍然挑起战争和不死心地延长战争的不是别人，正是日本自己，怎么反倒把自己描述成一个受害者呢？

既然对那场战争中自己的同胞所遭受的苦难有如此深刻的记忆，为什么不能体谅自己曾给之带来过更大的肉体·财产和心灵上的伤痛的亚洲人民的痛苦记忆呢？慰安妇和劳工以及遗留在中国大地上的化学兵器等等，至今仍然未得到解决，特别是化学兵器至今仍在给中国东北民众制造新的伤亡。如何指望亚洲人民就此抹掉记忆？

套用中国的古话“老吾老以及人之老，幼吾幼以及人之幼”，我想送给那些忘却或赞美那场战争的人一句话：

“痛吾痛以及人之痛。”



試験の心構え

東京大学理科1類1年 日中

確認テストの採点をしていて、クラスの皆さんがどのような心構えで試験を受けているのかな、とふと思いました。自分はさまざまな試験を受けていて、かなりの失敗経験があり、そこからある程度のノウハウを蓄積したつもりです。僕が高3のときに試験を受ける際にしていたことをある程度箇条書きにしてみました。下記は後期の演習テスト(東大型)を想定しています。その中から自分にあった部分を取捨選択して使っていただけると幸いです。

1. 名前と番号をできる限り早く書く

大体の入学試験では、試験が始まる前に名前と受験番号を書く時間があります。(慶応義塾大学は試験開始後だったはずです。)その時間に名前と番号を書くのですが、ボーっとしていると書き忘れることがあります。そのまま試験が始まって、終了後に気づき……となると取り返しのつかないことになりません。試験が始まる前に書く癖をつけましょう。

2. 腕時計を携帯する

入学試験では、場合によっては時間を分単位で行動する必要があります。(特に東大の理科、英語、センター国語) また、会場の時計は正確とは限りません。(これは、試験前の注意で実際に言われます。) 最悪会場に時計が無い場合もあります。自分で必ず腕時計を持ってきて下さい。できればかばんに予備でもう1つ持っておくといいです。また、アナログ時計よりはデジタル時計がいいです。試験終了1分前だと思ったらもう試験終了だった、のような事態を避けるためです。

3. 時間配分に気をつける

僕の例で言います。東大の2次本番の物理で、力学を25分解いて大問の1/3が残っていました。そこですぐに電磁気に移り25分で解き(完答)、波動も25分で解き(1ミス □)、75分経過の段階で化学に移りました。僕自身は40分使えば恐らく力学を完答できました。しかしそうすると残りの物理2大問、化学に15分のしわ寄せが行き、焦りから電磁気波動はボロボロ、化学は時間切れとなっていたでしょう。結局一部分(力学)で稼いでも、他で大きく失点するはめになったことでしょう。大問間に余程の分量差、難易差がある場合は別ですが、大問ごとに均等に時間を使うのが基本です。入試は総合点の勝負ですから、時間が来て解けなかったら、次の問題にすぐ移ることも大事です。

4. 問題用紙の余白をうまく使う

問題を解くときには、まず問題用紙の余白に計算をして、解答の草稿を書きましょう。ある程度まとまった答ができてから、解答用紙に移しましょう。(ものすごく当たり前のことを言っているように見えますが、初めから解答用紙に答を書き始める人も意外とかなりいるのです!) 自己採点をしやすい、計算を間違えたときに解答用紙を汚さないで済む、解答が綺麗になる、といったメリットがあります。解答用紙に記入する作業自体は5分程度で済みます。

5. 問題文中に与えられた文字に丸をつける

長さが r で与えられているのに、勝手に l にして解答してしまったことがあります。与えられてない文字を用いると最悪(1)から0点になりかねません。意識的にチェックするといいです。

6. 解答用紙をうまく使う

6-1. 基本は縦線に2分割した方がいいです。

改行で無駄になる余白が減ります。

6-2. 字は綺麗に書きましょう。何百枚も採点する採点官のことを慮ると、綺麗な字は印象が良いと思います。

6-3. 字は誤解のないように書きましょう。bと6、1と7とl(エル)、2とZ、 ω とwなど。

7. 次元のチェックをする

求められている答の次元と、実際の解答の次元は合っているかを確認しましょう。教授はかなりこの間違いに敏感というのを聞きます。逆に、次元を確認することで間違いを見つけることは非常に簡単です。基本的な物理量は覚えておいて損はないです。例えば電場の次元は V/m です。

(補) Wikipediaで「物理量」と検索すると表が出ます。

パツと思いつくものを挙げてみました。参考になるものはありましたか?

もしこの中には載っていないけれども大事だと思う事柄があれば、僕に伝えて頂けると嬉しいです。2学期になったら改訂したものをまた作ろうと思います。

読んで頂きありがとうございました。

端午节的情结

公元前278年的五月初五，我国古代第一位杰出的爱国诗人屈原，为了表达自己忧国忧民的情怀，和对楚国一草一木的爱，投身到汨罗江自杀，为了纪念这位爱国诗人，每年的旧历五月初五我国各地有吃粽子和赛龙舟的习俗，这就是传统的端午节。

又到端午节了，这个古老而又传统的日子对于我们家来说，不仅仅是为了纪念二千年前的爱国诗人屈原而过的，它还有另外一个含义，旧历五月初五恰巧是我母亲的生日，因此端午节是每年必过的，即使是在物质贫乏的年代，我外婆也会托乡下的亲戚买来糯米和粽叶，把配给的赤豆呀猪肉等包粽子的材料凑起来，那个时候看到这么多的好吃的，我真的很高兴，那心情，跟过年差不多，外婆包粽子的时候我总是坐在旁边，不再到外面玩耍，每一道工序，手势及粽叶包裹的顺序，看在眼里记在心里，本人现在能够包粽子，正是那个时候在旁观看的结果。

在我的记忆里，端午的前几天我外婆就开始准备了，先把粽叶一片片洗净，为增加其韧性，先煮几分钟，糯米洗净后浸泡，鲜肉切好用调味料拌匀，赤豆，豆瓣都准备停当，开始包粽子，一只只小脚型的粽子精巧瓷实，不散叶，不走味，鲜肉粽，赤豆粽，豆瓣粽，白米粽，单个的，两个的，三个的，分类捆起来加以区别，然后放进锅里加水煮，那时没有煤气，没有高压锅，那几十只粽子要在煤炉上微火煮上五、六个小时，才能做出又香又糯的粽子，真不知道母亲为什么专挑这么忙碌的一天降生，难以想象当时外婆是怎样坚持着做完这些粽子的，在我看来，这不是普通粽子，这一只只粽子里饱含了外婆对她的女儿的深深的母爱，这样的生日使人难以忘怀。

外婆她老人家最大的乐趣不是品尝粽子，而是在制作粽子的过程中，端午节前周围的邻居们或自备材料请外婆代包粽子，或请外婆到家里去包，于是，楼上楼下左邻右舍，家家都飘散着粽香，端午节的气氛更加浓郁了，当大家吃着带着粽叶清香的粽子时，忙碌了两天的外婆已经无比香甜地在粽香中进入了梦乡。

年复一年，端午节的形式在发生变化，在物质丰富的今天，端午节的琳琅满目，去一趟超市便可买来各式各样的粽子，省时又省事，自己包粽子的人已不多了，而我家端午节的形式和内容丝毫没有改变，外婆已过世多年，包粽子的传统传给了我母亲，母亲又传给了我，这也是我每年送给我母亲的生日礼物。

几年前的端午，丈夫的母亲身患绝症，速速包了粽子带到了北京，已经进食困难婆母，在弥留之际看到这普通但满含深情的粽子，坚持着要尝几口，这意味着对我的肯定和赞许，令我感动，小小的粽子连结着深厚的亲情，这朴朴素素粽子总是勾起我对逝去的亲人的怀念，和对远方亲人的眷恋，朋友，不知大家的感受与否。

端午节的习俗已经延续了两千年，还要世代延续下去，虽然我国没有申请到世界遗产，但是，我觉得这都不是最重要的，因为那只是一个荣誉，最重要的是内涵，那端午节的情结，应该在我们每一位中国人的心中那柔软地方，愿我们能细心呵护，世代传承。

黄蔚



插图摘自：我爱图
www.ooopic.com

元経済産業大臣 海江田万里氏に聞く 日本の原子力政策と復興

巖 瀬

「注明」

最近、原子力発電及び日中間の互惠互利関係の有り方などのことについて、国会議員の何人を取材してきました。そして、皆様ご存知のように、飯野の原発はつい再稼働に踏み切った・・・今日は2回も新聞に載せた報道文を送ります。

皆も読んで戴き、そして、意見を交換し、議論したいと思っています。何らかの意見を統一して、結論を出す必要ありません。ただ地球人として自分の居場所の事を考えることに、参考になればと思っています。ジャーナリストとして、私は常に中立公平の立場に立たなければならないですが、家に戻ったら私は主婦かつ一児の母として、やはり、私達は子供に更に孫達に大変汚れた地球を残して上げたら、本当に死んでも懺悔し続けてしまう・・・そうならないように、環境という身近な事に考えて見ましょう。下記は新聞に載せた私が取材した記事で、皆様も、深思して欲しいものです。

東日本大震災から1年が経過し、大きな打撃を受けながらも、復興へ向けて懸命の取り組みを行なっている。こうした中であって日本経済は回復にむかっているのか。また、原子力発電所再稼働についてもさまざまな議論が沸騰している。日本の今後の進路はどのような方向に向かおうとしているのか。また、隣国・中国はどのような役割を果たすべきか。2012年3月9日に元経済産業大臣（現任財務金融委員長）の海江田万里氏にお聞きしました。広州日報が伝えた。

・震災の打撃から徐々に脱却へ 国民経済維持のために再稼働

——東日本大震災から1年が経過したが、まず、復興状況、日本経済の現状について。

海江田 基本的には東日本大震災の影響は今でも続いている。特に日本からの輸出が伸びなくなった。ただし、日本からの輸出が伸びないのは震災の影響と世界的な経済危機の影響、円高の影響があって、何処までが震災の影響か分からないが、貿易収支は1月末時点で相変わらず赤字が続いている。今まで日本の貿易収支は黒字が続いていたので、これは32年ぶりの赤字だ。

東日本大震災に影響については、被災地域は部品などのメーカーの工場があった。そういうところが打撃を受けた。もう一つは電力供給が不安定になっている状況がある。これらが震災と原発事故の影響であるが、その反面、復興需要がある。特にこれは住宅建設および公共事業が非常に伸びている。

意外な点ですが、個人消費も伸びている。国内旅行とか円高により海外旅行とか。それと車の販売も伸びている。これはエコ減税が効いているのと、去年の秋まで部品工場の受けた打撃で車が売れなかったが、それ以後、新車が売れている。以上のような状況で徐々に影響から脱しつつある。

——原子力発電所の安全性に配慮して日本は今後、脱原発の方向に進みますか。

海江田 日本の電源構成は、原子力が去年の4月に28%あったのが、12月には7.4%まで下がった。それに代わったのが火力である。去年の4月に63%だったのが12月には86%まで上がった。

これで分かるのは、事故の前は約3割が原子力だったのが定期検査で停止した原発が未だ再稼働出来ていないので、原発のウエートが下がってきている。その代わりを火力が担うことになる。火力は石炭、LNG、石油に分かれていて合計すると86%になっているが、この石油、LNGの価格が上昇している。価格が高騰し、同時に不足ぎみという問題がある。

・福島再建には全力投入で取組む 中国研修生は戻ってきてほしい

日本は電力が西日本60サイクル、東日本50サイクルに分かれており、送電線や設備が異なるため互いの電力の融通が出来ない。従って原発を再稼働しないといけませんが、現在の日本国民の感情として再稼働は大変困難な状況になっている。これは日本が1945年に広島と長崎に原爆を受けており、日本国民に核アレルギーがある為で今回の問題に敏感になっている。

次ページのへ >

その意味で国民の理解を得るのがなかなか難しいが、その一方で国民経済を維持していくことを考えると原発をゼロにすることは時間が必要だ。そのためには再稼働しないといけないと思う。しかし、再稼働のためには未ださまざまな手続きが必要だ。

——避難を余儀なくされている福島周辺の住民の生活に対する見通しは。

海江田 現在、原子炉から出ている放射線の線量は少なくなった。ゼロではないが、微量で心配なくいい。もう一つは、除染をやっているが、飛び散ったものが放射線を出している。ただ、新たに住民を避難させる必要はない。むしろ住民に帰って来てもらおうとして努力しているところである。

ただ原発から半径20キロ圏内は立ち入り禁止区域だから、この区域の人はかなり長時間帰れない。それから20キロ圏外にもホットスポットがあるが、そこの人々は除染がすめば住むことができる。一日も早く除染して避難した人々に帰って来てもらおうと思っている。

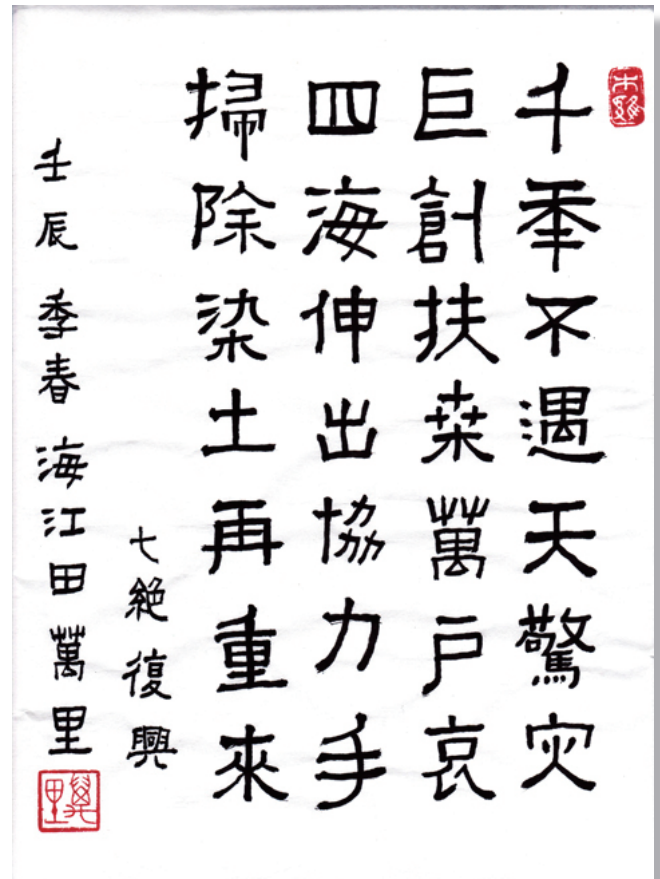
福島はもちろん再建します。ただ、今後10年、20年かけて努力していくと、避難区域が20キロ圏内よりはもっと狭くなる可能性はある。

——中国は日本の災害からの復興でどのようなことをやるべきですか。

海江田 中国に対する希望の一つは日本へは中国のたくさんの人達が来て、例えば農業研修でもたくさんの人に来ていただいていた。その研修者達が帰ったまま日本に戻って来ていない。その為に農業経営が立ち行かなくなっている。

また、商業施設でも中華料理店など中国の人達がいなくなって店が閉まっているところがたくさんある。20キロ圏外は安全なので是非戻って欲しい。3月11日以来、日本製品の輸入にブレーキがかかっている。これが貿易赤字の要因になっている。日本は安全なモノしか輸出しない。農産品、海産品も福島以外のモノもあるので、ぜひご愛顧いただきたい。

さらに一時、日本の機械製品の輸出もブレーキがかかった。しかし、福島の工場の製品も除染して出しているので、安心して受け入れてほしい。



2012.6.28.海江田元経産大臣の賦詩題字



我的拿手菜

我个人认为作家庭主妇，下厨房就是第一个重要任务。为了家人绞尽脑汁想出每天的菜谱，实在是不容易。有时我问老公：“今天晚饭你想吃什么？”，老公直爽地回答说：“听起来，好像我想吃什么，你就能做出什么似的呢！”。……坦白交待，我一向对做家务很痛恨，并且不在行，不过做菜却是有些感兴趣的项目。尤其是随着接近月底，我的手头儿有点紧的时候，对做菜就来了精神，就像是玩一种挑战性的游戏，我在心里鼓励自己，发挥我的烹调实力闯过这一关吧！



非常遗憾的事就是家人从来都不支持我的月底烹饪绝招，晚饭的时候女儿就警惕地察看起我精心制作的汉堡肉饼来，老公愁眉苦脸地看着我的独家菜“素炒什锦菜”。看起来家人对我的烹调技术总有点怀疑似的。

把昨晚剩下的菜在第二天改做成新的菜谱，就是我的绝招之中的精华。对我来说，这决不是“解决剩饭”而是“推陈出新”嘛。不管怎么说，反正似乎不合家人们的胃口。他们齐声说：“你做菜最好别再讲究了，你做得越简单越好吃。你所说的‘提味佐料’反而破坏了味道。”他们毫不介意要给我留个面子。总之，虽说我怎么坚持自己的主张：“我有种种的拿手菜”，但目前连一道菜都还没获得家人的正式认可，反而被强烈否决了。

我经常做的中国菜有回锅肉、麻婆豆腐、八宝菜、西红柿鸡蛋、家常豆腐什么的。你看，我很了不起吧？其实我只不过是买了半成品回来，在家里跟肉或豆腐或蔬菜等一起加工罢了。不但节省做饭的时间，而且不必担心做砸了。

这次我对“炸扣肉”颇有兴趣，于是我靠上次学过的课本和我的丰富想象力，试着做了这道菜。家人的反应如何呢？虽然我不敢详细地写，但是不愿承认以失败告终，可以说：我又做了独家菜，就是“诈扣肉”。总之，还是吸取制作过程的教训重新再来一次吧！

牧祥代

★ 汉语习作两篇 ★

对于我来说这又是一个很难的作业。

谷 口

如果别人问我：你会不会做菜？我会回答说：我会做菜。但是如果再问我：你的拿手菜是什么？我马上就回答：没有拿手菜。

我是一个五十多年一直在厨房里忙着给家人做饭做菜的家庭主妇。说起来最初做菜，还是看样学样地跟我母亲、姥姥和亲朋学的。结婚以后丈夫和孩子们都张着嘴等着吃饭，我不管愿意不愿意，也不管菜做得好吃不好吃，我必须每天做饭。我做什么都按自己的做法，怎么也不懂的时候就看些书学着做，由于有多年的经验，掌握了要领，又学会了省事的做法，我的菜单渐渐增多了，家常便饭我差不多都能做了。



还有，日本人的饮食是少有的，人们即吃日本菜，也吃西餐和中餐，我正式的中餐和西餐都不会做，但是也会模仿着做。近来我家里桌上菜的种类越来越少少了，那是因为我家平时只有两个上了年纪的人啦。我有时感到有点儿寂寞。不过天麸罗还算做得满好的呀。

我的拿手菜

親子中国語教室での実践

2011年10月8日、日本の教育機関での初の「親子で初めての中国語教室」が工学院大学孔子学院(西園寺一晃が学院長)で開講されました。開講する前に、社会見学、教材探し、テスト・・・色々な用意を行いましたが、もっとも大変だったのは今迄誰でも経験した事のないことなので、やりながら経験を積み重ねていくしかない、という点でした。

幸いにも、学院、師、生の協力により、最初の3ペアの6人の1クラスから、半年で6ペアの12人の2クラスに、午前と午

後の2つのクラスに分けることができました。受講生は、未就学児～小学校生までとその保護者達。目的はそれぞれであり、一番多いのは、子どもが小さいうちに標準語(普通話)の発音を身につけさせたい、バイリンガルに育てたい、等の理由です。更に中国語・漢字を焦点に当てた目的以外に、中国語の発音と文法は英語とよく似ていて、将来の英語の勉強の助けになる、との視点から、第2外国語を身につけることができるようになる、という意見も頂きました。ある台湾出身のお母さんがいるご家庭は、標準語を勉強する目的で授業を受けています。また、中国人の両親を持ちながら中国語ができない日本育ちの子どもをなんとかしてほしい、という悩みを抱えている家庭からの問い合わせも多く耳にします。

授業では、教科書以外に、歌、舞踊、伝統文化、遊び方、友達間の関わり等、その内容は多岐にわたります。場所は駅から歩いて4分の便利なところです。

孔子学院は中国人団体「漢弁」主催の非営利の学校で、条件や環境なども優れています。生徒同士の仲も良く、保護者達の交流の機会が増え、まるで大家族のように楽しく過ごすことができます。詳細を知りたい方は、工学院大学孔子学院のホームページをご覧ください。

右上の写真は教室とその授業風景で、ご参考になれば幸いです。是非一度お立ち寄りください。

嚴 肅



照片：中国的新年是这样过的

在日華人 女性交流会

<http://www.acwj.org/>
E-mail: acwj03@hotmail.com

在日華人女性交流会会誌
2012年7月29日第二十九期

在日華人女性交流会編集局発行
編集担当：庄严・黄蔚
デザイン・レイアウト：于 江洪